

2026 年度 総合型選抜（9 月募集）【課題型（プレゼンテーション）】

建築・環境学部 建築・環境学科

1. プレゼンテーション課題

現在開催中の大阪・関西万国博覧会（大阪・関西万博）は、1970 年の大阪万博以来、55 年ぶりに参加国が自国のパビリオンを自由に設計・建設できる「自由建設方式」が本格的に採用された万博であり、建築的な多彩さが大きな特徴の一つとなっています。

このような博覧会の意義や特徴を踏まえ、以下の課題に取り組んでください。取り組みにあたっては、情報の正確さや客観性を大切にしつつ、あなた自身がどの点に注目し、なぜそれが重要だと考えたのかが伝わるようにしてください。建築や環境に対する関心と意欲が感じられるような、主体的で意識的な表現を期待します。

【課題】

大阪・関西万博で建設されたパビリオンの中から関心を持ったものを選び、そのパビリオンについて、以下の 3 つの観点のうち 1 つ以上から解説してください。

- ① デザイン的な特徴
- ② 構造または材料的な特徴
- ③ 省エネルギーや環境への配慮に関する特徴

解説対象は、一つのパビリオンを 3 つの観点から分析しても構いませんし、複数のパビリオンをそれぞれ 1 つ以上の観点から取り上げても構いません。複数のパビリオンを同じ観点から比較することも可能です。また、解説対象は大阪・関西万博の会場内に建てられた建築物であれば、各国のパビリオンでなくても構いません。

作成物は A3 サイズ片面横使いで 3 枚にまとめてください。表現方法は自由です。手書きのスケッチや図解などの視覚的要素を積極的に取り入れてください。

2. 実施要領および諸注意

【出願時】

課題の作成物は、その他の出願書類と一緒に送付してください。

【当日の内容（合計：20 分）】

- (1) プレゼンテーション：5 分、口頭試問：5 分程度
- (2) 面接（10 分）

※試験当日、プレゼンテーション及び口頭試問と面接は連続して行われます。

【横浜会場でのプレゼンテーションの方式】

事前に提出した A3 サイズの課題の作成物を黒板に掲示して、その前でプレゼンテーションを行ってもらいます。プロジェクターなどの機器を使うことはできません。

【全国会場でのプレゼンテーションの方式】

事前に提出した A3 サイズの課題の作成物を PDF ファイルにしたものを USB メモリに入れて持参してください。出願時に提出したものから変更してはいけません。大学が用意する会場のパソコンに USB メモリを差し込み、持参した PDF ファイルを画面共有してプレゼンテーションを行ってもらいます。

【諸注意】

- ・参考にした文献、Web サイト等は、課題の作成物に明記してください。
- ・課題の作成物は、図表や写真などを用いてわかりやすく、各自が工夫して表現してください。作成方法（手書き・PC 等）は自由です。
- ・提出前にコピーをとり、手元に保管してください。課題の作成物の裏面には、全てに氏名を記載してください。
- ・出願時に提出した課題の作成物は、返却いたしません。

3. 評価の視点

課題の作成物及び当日のプレゼンテーションの内容を総合的に評価します。

【指定書式の有無、作成方法】

指定書式の有無	☒ 有（ A3 サイズの用紙、横使い ） ☐ 無
課題の成果物 作成方法	☐ ワードプロソフトのみ ☐ 手書きのみ ☒ どちらでも可

【出願時に提出するもの】

提出物の有無、提出方法	☒ 有（ 課題の作成物 ） 用紙サイズ：A3 部数：1 ☐ 無
-------------	---

【試験当日に持参するもの】

（要否欄：必：必ず持参するもの ○：持参して使用が可能なもの ×：使用が不可なもの —：該当なし）

内容	要否	詳細・その他備考
①課題に関する成果物 (要約シート／課題レポート／課題で取り組んだパワーポイント等をプリントアウトしたもの／模造紙 等)	必	(事前に提出した A3 サイズの成果物の縮小コピー) 自分用：1 部 試験官用：3 部（横浜会場で受験する者のみ） 用紙サイズ：A4
②USB メモリの持参 (全国会場で受験する者のみ必ず持参)	必	指定されたファイル形式の資料（電子ファイル）のみを入れたもの。 ファイル名は「KGU_26 課題」とすること。 ※USB メモリ（タイプ A）の中は発表に使用するファイルを 1 つだけ保存すること。複数のファイルに分割したり、発表に不要なファイルを保存したりしないこと。

【その他】

プレゼンテーションの際、 パワーポイント発表者ツールの使用可否 (発表でパワーポイントを使用する場合のみ)	該当なし
プレゼンテーション実施にあたり 大学側が準備するもの	全国会場では、画面共有用の PC を用意します。

※大学で用意する PC の OS は Windows10、ソフトは office2019 が使用可能です。

※「出願時に提出したものと同一ものを試験当日に持参すること」となっている場合、出願後に、作成した資料内容の変更は行わないでください。

※準備する資料の形式、条件等の詳細は「2. 実施要領および諸注意」も参照してください。

※課題の中で許可されているもの以外は、試験時間中に使用することはできません。